

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあいちの森(このみ)

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15~22	利用者様と家庭的な関係は保っているが一歩進んだサービスに欠ける可能性がある。また入居者の入れ替わり時に個人のだけでなく全体の支援作りに目を向ける必要がある。	全ての利用者様にとって何が必要でどんなサービスが良いのか毎日の生活の中から見つけグループ内で現状維持＋一歩前進を目標に個々のサービスに当たる。	安全・安心を心掛け生活出来ていることで終わる事なく、要望を見つけ周りにフォローをして頂く事でご家族・地域の方々との連携・理解を深める。ケース会議で取り上げてユニット全体に目を向ける。	12ヶ月
2	30~34	医療連携を構築し、事故・急変・看取り等において、医療機関・ご家族様との関わり方の対応など、職員全体の向上。	全職員が同じ知識レベルになれる。全職員間でしっかり連携し合い情報を共有する。個々の利用者様に対応できる知識を身に付ける。	ミーティングや個別の研修等の対応を取り入れることにより、事業所全体の対応力、実践力の向上に努めていく。職員全員に向けた、情報提供をしていく。またケースごとコマめに研修・会議等行って向上していく。	12ヶ月
3	35	地域の人達との協力体制の訓練を強化。又、夜間に関する避難においては全職員がしっかり身につける必要がある。	災害に関して、昼夜を問わず、対策をしっかり身に着け、地域の方の協力を頂けるような対策を身につける。	運営推進会議などの場で、地域の防災対策を確認し、具体性を認める。訓練等は参加を呼びかけ協力体制作りを行う。又備品の準備や確認を定期的に行う。	12ヶ月
4	29	入所当初は人の出入りもあるが徐々に馴染の方や交流のあった方が離れて行かれる状況になる。ご家族様も来館数が減り傾向がある。	ご家族様は月一回は必ず来館して頂くことになっているがなるべく多くの方に来館して頂けるようにする。	ご家族様にも協力して頂き今まで交流のあった方などに声をかけて頂くなど、またご家族様自身にも顔を出してもらえよう情報をお伝えしながらお誘いする。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあいちの森(このは)

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15~22	利用者様と家庭的な関係は保っているが一歩進んだサービスに欠ける可能性がある。また入居者の入れ替わり時に個人のだけでなく全体の支援作りに目を向ける必要がある。	全ての利用者様にとって何が必要でどんなサービスが良いのか毎日の生活の中から見つけグループ内で現状維持＋一歩前進を目標に個々のサービスに当たる。	安全・安心を心掛け生活出来ていることで終わる事なく、要望を見つけ周りにフォローをして頂く事でご家族・地域の方々との連携・理解を深める。ケース会議で取り上げてユニット全体に目を向ける。	12ヶ月
2	30~34	医療連携を構築し、事故・急変・看取り等において、医療機関・ご家族様との関わり方の対応など、職員全体の向上。	全職員が同じ知識レベルになれる。全職員間でしっかり連携し合い情報を共有する。個々の利用者様に対応できる知識を身に付ける。	ミーティングや個別の研修等の対応を取り入れることにより、事業所全体の対応力、実践力の向上に努めていく。職員全員に向けた、情報提供をしていく。またケースごとコマめに研修・会議等行って向上していく。	12ヶ月
3	35	地域の人達との協力体制の訓練を強化。又、夜間に関する避難においては全職員がしっかり身につける必要がある。	災害に関して、昼夜を問わず、対策をしっかり身に着け、地域の方の協力を頂けるような対策を身につける。	運営推進会議などの場で、地域の防災対策を確認し、具体性を認める。訓練等は参加を呼びかけ協力体制作りを行う。又備品の準備や確認を定期的に行う。	12ヶ月
4	11~13	スタッフの入れ替わりがあり就業環境の整備や意見の反映、育てる取り組みにおいて仕事量に差が開いたり、スタッフの育成に思うようにじっくりとは取り組めていない事もある。	スタッフの定着、長く働きやすい環境や育成しやすい環境の整備、事業所全体のレベルアップにつなげサービスの向上を目指したい。	当たり前に行っていた業務を、必要性や効率などを改めて見直し、また新たなスタッフの新しい目線を取り入れたり、コロナ禍での新たな環境下での就業環境の整備を行っていく。個々のスタッフの問題点を一つずつ解決していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。